

## トータルマネジメントシステムの効果発生時期の標準スケジュール

活動形態	実施事項	1年目(立ち上げ期・毎週)				2年目(発展期・月2回)				3年目(定着期・月1回)			
		1～3 カ月目	4～6 カ月目	7～9 カ月目	10～12 カ月目	1～3 カ月目	4～6 カ月目	7～9 カ月目	10～12 カ月目	1～3 カ月目	4～6 カ月目	7～9 カ月目	10～12 カ月目
トップダウン	APIOS(経営品質計画書)		PDCAサイクルが回り出す		目標管理方法を習得する				目標達成率が向上する				経営者の想いが実現するようになる
	間接業務の「見える化」	業務マニュアル整備状況が分かる	担当者の業務量が平準化する	必要な業務が明確になる(業務の最小化)	問題業務が明確化する	業務改善が進む マニュアル・規格類が最小化する	マニュアル・規格類の整備が始まる		自己啓発する従業員が現れる	従業員教育計画の内容が向上する			従業員教育の費用対効果が上がる
ボトムアップ	職場快適化サークル	5S方法を習得する	在庫管理方法を習得する	必要なファイルが明確化する(ファイルの最小化)	いつでも誰でも必要なファイルがすぐ見つかるようになる	自力で職場を改善するようになる			改善の楽しさを体感する	部署間の「敷居」が低くなる			「快適職場」が実現する
	改善報告活動			改善手法を習得する		一部の部署で改善活動が活性化しだす			原価低減・生産性向上・品質向上が進む	その他の部署にも改善活動が広がり出す		「自律型人材」が増えてくる	全社的に「改善ブーム」が起きる 改善効果が会社経営に寄与する
	知的資産の共有化					サイトが開設される		コンテンツが充実しだす 定期閲覧者が増える	投稿者の文書作成能力が向上する	一部の部署で社内教育に活用しだす	投稿者が増えてくる	自己啓発する従業員が増えてくる	「自律型人材」育成サイトとして機能するようになる